

日本交通産業グループ

安全マネジメント

2024.4

基本方針

1. 私たちは、輸送の安全の確保が事業経営の根幹だと強く認識します。
2. 私たちは、輸送の安全の確保のために一丸となって最善を尽くします。
3. 私たちは、安全を何よりも最優先とする組織風土の構築に努力します。
4. 私たちは、事業に関係する法令等を遵守し、無事故無違反運行に徹します。
5. 私たちは、安全マネジメント体制の確立と継続的な改善に取り組みます。

代表取締役 福嶋真一

基本方針の周知・指導

1. 社内掲示、ホームページ掲出
2. 乗務前点呼時に安全スローガンを唱和
3. 社内教育時に周知、指導

輸送の安全の確保実現にむけた事業主の取り組み

1. 社長及び取締役は、輸送の安全の確保が弊社の最大の使命であることを深く認識します。
2. 社長及び取締役は、輸送の安全の確保が弊社の最大の使命であるという意識を全従業員に徹底させます。
3. 社長及び取締役は、輸送の安全の確保に主導的な役割を果たします。
4. 社長及び取締役は、安全マネジメントを確実に実施します。
5. 社長及び取締役は、輸送の安全性の向上に絶えず尽くします。

代表取締役 福嶋真一

輸送の安全の確保実現にむけた安全統括管理者の取り組み

1. 安全マネジメント態勢に必要な手順及び方法を確立し、実施及び維持する。
2. 安全マネジメント態勢の課題又は問題点を的確に把握する立場として、以下の安全マネジメント態勢の実施状況及び改善の必要性の有無を経営トップへ報告する。
 - ・安全重点施策の進捗状況
 - ・情報伝達及びコミュニケーションの確保状況
 - ・事故等に関する情報の報告状況
 - ・是正措置及び予防措置の実施状況 など
3. 関係法令等の遵守と安全最優先の原則を事業場内部へ徹底する。

安全統括管理者 事業部長 松尾勇

安全目標

1. 事故(重大、人身、有責) ゼロ
2. 道路交通法違反 ゼロ
3. 飲酒、酒気帯び運転 ゼロ

安全重点施策①

1. 日常活動

(1)乗務前点呼の充実 : 基本方針、安全スローガン等の唱和

(2)指導教育の徹底 : 運転適性診断全乗務員受診

(3)運転者年間指導教育計画 : 随時ブラッシュアップ

(4)健康管理の徹底 : 定期健康診断100%受診

心疾患、脳疾患、糖尿病既往者への定期フォロー

安全重点施策②

2. 情報伝達・コミュニケーションの確保

(1) 経営会議及び安全会議の開催

(2) グループ内事故情報及び指導の共有

Gドライブ・Eメールの活用（事故報告書／ヒヤリハット）

(3) 点呼場に事故関連資料（事故報告書等）の掲示

(4) 進捗状況の開示

安全重点施策③

3. 事故情報等の収集・活用

(1) 事故報告書(グループ間でデータ蓄積・共有・閲覧)

(2) 国土交通省・運輸安全委員会Eメール

(3) ヒヤリ・ハットの収集

(4) ドライブレコーダー映像の活用

(5) 損害保険会社の事故情報の活用

安全重点施策④

4. 教育訓練

(1) 運行管理者、整備管理者

- ・一般講習、選任後研修等の外部研修への積極的参加

(2) 運転者

- ・是正措置として 事故惹起者研修(振り返り:現場研修・添乗指導)
- ・予防措置として 全運転者NASVA適性診断受診(年1回)及び指導

点検・評価

1. 経営会議(安全統括管理者 指導主任者 運行管理者 毎月1回)
2. 役員・運行管理者による乗務員への個別面談(年1回以上)
3. グループ事故研修会(安全統括管理者 指導主任者・運行管理者 年1回)

計画・目標の見直し・改善

1. 定期監査

(1) 役員が実施 年1回

(2) 安全統括管理者、運行管理者がグループ内の所管外営業所を実施 年1回

2. 見直し・改善

(1) 本年度末経営会議にて 検証、見直し、改善

(2) 次年度初経営会議にて 新計画、新目標の設定